



済生会今治病院 専門認定看護師レター  
第14号 平成31年 2月 発行

編集責任: 阿部



今回の虹レターは、新たに誕生した緩和ケア認定看護師のご紹介です。前月号で加賀爪さんをご紹介、今月号では和田さんのご紹介をします。心強い仲間が増え、お互いに刺激を与えながら認定看護師の活動を広げていきたいと思っております。

## 活動報告



### 院内認定制度「抗がん剤IVナース」誕生

昨年度より企画していました院内認定制度「抗がん剤IVナース」が9名誕生しました。

事前に自己学習の資料を配布し、がん治療認定医・がん薬物療法認定薬剤師・がん化学療法看護認定看護師が90分の講義と試験を行いました。その後、実技試験を突破した看護師が院内認定制度「抗がん剤IVナース」として活躍しています。

がん化学療法看護認定看護師 阿部



講義



実技試験



認定証授与

## 活動告知 3月15日専門・認定看護師活動報告会

虹へのご意見、認定看護師への要望・相談がありましたらお気軽にお声をおかけください。よろしくお願いいたします。

# 和田かおりさんが認定看護師になるまで

## 1.看護学生時代に叔母ががんに・・・

何もしてあげられない。

私のことがわからないの？なぜ？

悲しいのに誰も私の気持ちをわかってくれない・・・看護婦さん何も話しかけてくれないなんて・・・悲しいな。



沢山の疑問と医療への不満

## 2.看護師になってから娘のように暮ってくれた患者さんの死を体験

死後に艶が伸びた！

笑って見送る心理って？

人の死で家族関係が崩壊する？



死に対する疑問を抱く

当時の上司や院長、看護部長からの勧めもあり、とりあえずダメもとで受験



合格してしまい、進学したくないと泣いたけど、友人たちの勧めもあり入学を決意する・・・



\*みなさんの支えで頑張ろうと思えた\*

これらの経験から、「死」に関することを学ぶようになる。そしてもっと学びたいというんな研修会や資格の取得をするが、達成感が得られず悩む

2018年 久留米大学 認定看護師教育課程 緩和ケア分野で6か月学ぶことに・・・



告知を経験し、涙も・・・



完了した6か月



飲みゲーセッションも...



沢山学び・沢山悩んだ日々...



実習での学びを事例集に



みんなで支えあい、みんなで修了できた



久留米大オリジナルカラーの緑下駄

そしてみんなと支えあい、支えがあって、認定審査に無事合格することができました♥



患者さん・家族さんの「幸せ」を見つけることが緩和ケアでの課題であると思っています。まだまだ未熟者ですが、患者さん・家族さんのために、みなさんと一緒に学び、一緒に患者さん・家族さんの幸せの形を探し、共有できればと考えています。緩和ケアの普及にはみなさんの疑問や不安を伝えていただくことが大切です。お気軽にお声をかけてください。

